



高速三方シール製袋充填包装機

NEW Rシリーズ

新開発ロータリー機構で袋ピッチの変更が可能に!

NEW
MODEL

RU-26

RU-36

RU-52

RF-26

RF-36

RF-52



RU-26/RF-26●意匠登録済



RU-36/RF-36●意匠登録申請中



RU-52/RF-52●意匠登録申請中

※RU-26はオプション装置付です
※RF-36はステンレス仕様です

NEW Rシリーズ
RU型 RF型

多品種生産の様々な包装ラインにフレキシブルに対応。

New Rシリーズは、Rシリーズの優れた特長に加え、ロータリーユニットの交換で袋長さの変更に対応する新機構を採用。また後工程機器との接続にも配慮し、幅広い包装ニーズにお応えします。

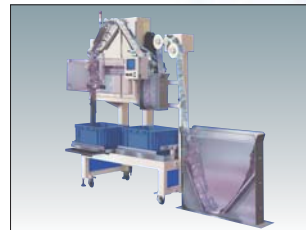
1 ユニット発想で柔軟に対応する後工程機器

トパックは、包装機本体、各種後工程機器を各ユニットとして発想。用途に合わせてユニットを自在に組み合わせる新しい包装ラインシステムを提案いたします。Rシリーズのニューモデルとして開発されたRU/RF型では、この発想から後工程ユニットとのフレキシブルな組み合わせに配慮した設計になっています。

■後工程ユニット接続例

【連包ユニット】

本体からは、連包で排出します。後工程機器としては、箱詰機、巻き取り機、またはカット機等と接続します。



【振り分けユニット】

付属のカッター装置にてカット後、系外排出口及び良品排出口2ヶ所からベルトコンベヤー上、箱、袋などに任意の設定数を排出します。排出後は、重量選別、金属探知、X線等の機器との接続ができます。



【集積ユニット】

付属のカッター装置にてカット後、交互反転付集積装置を組み合わせることにより任意の設定段数に集積します。集積後は、カートナー、横ピロー機、パンディング機、給袋機等との接続ができます。



その他の新機構

■当社独自のサーボシステムを搭載 (特許取得)

- ・カッター駆動にサーボモーター制御を採用しカット位置のずれが少なくなりました。
- ・ダイロール駆動にサーボモーター制御を採用しギヤ交換が不要となり、タッチパネルで数値設定が可能になりました。

■T-1型集積装置 (特許申請中)

- ・エレベーション機構にサーボモーター制御を採用し安定した集積を実現しました。
- ・タッチパネルの数値設定で集積段数の変更が可能になりました。

■回転盤シャッターON・OFF制御 (特許申請中)

- ・シャッター開閉ピンを従来の固定式からエアシリンダーによる可動式制御とし、回転盤停止中はすべての充填シャッターが閉じた状態となりました。このため充填物のこぼれ(飛散)が低減できました。

■マグネット式排出クリッパー (特許申請中)

- ・スプリングに替えてマグネットを採用しました。クリッパー開放後は無負荷となるため、開放部品、及びターン部への負担が軽減され、耐久性が増すと同時に、消耗部品のスプリングが不要となり、異物混入がなくなりました。



2 ロータリーユニット交換を実現した新機構 (RU型) (特許申請中)

RU型には、ロータリーユニットが交換できる新開発ロータリー機構を搭載。ユニット交換で袋長さ(ピッチ)を変更することにより、1台で異なる袋長さの包装が可能になりました。また、設定された製品データは登録されますので、ユニットの再交換時にも再度設定する必要はありません。Rシリーズで採用された製袋・充填・封シールを横方向で行うロータリー方式は、毎分300~600包の高速充填包装を実現。また充填時間が長く取れるため、シール部への噛み込みが少なく、シール時間も長くなり、ピンホールも少なくなりました。

■RU型ロータリーユニットの交換

注) ユニット交換には高度な技術習得が必要です。弊社までご相談ください。



① 中継電気配線、及びユニット固定ボルトを取りはずします。



② ハンドリフトをロータリー中間パネル下側に差し込みます。



③ ハンドリフトで持ち上げて移動し、新しい交換ユニットを逆の手順で取り付けます。

■RF型はピッチ固定ロータリー部を搭載しておりますが、ロータリー部全体を交換することでピッチ変更は可能です。(RU/RF型の本体は共通です)

5 前面からダイロールの調整が可能 (特許取得)

前面より上下・角度の微調整が容易にでき、さらに操作性が向上しました。



7 定評のRシリーズをフルモデルチェンジ

設計段階から全面的に見直し、台車によるフィルム装填、タッチパネルによる操作性の向上や、本体を低くし、見通しの良いカバーの採用による作業性の改善など、様々な改良を加えています。

3 より簡単になった予熱バー、Uガイド調整 (特許申請中)

予熱バーの傾き、上下調整について工具を使用せず、ツマミで調整が可能となりました。

また折り返しガイド、Uガイドを一体化し、製品の流れを見ながら、タッチパネルの数値入力で上下調整が可能になりました。なお、品種ごとのデータも記憶でき、品種切替時に利用することができます。

4 操作性を向上したフィルム自動継手 (特許申請中)

扉式の新型フィルム自動継手を採用、またフィルム先端を爪ではさみ込むことにより、パンチ孔、バキュームを使用せずに装填が可能となりました。さらに、低いフィルムの装填位置、外径350mmまでのフィルム装填が可能になるなど、従来に比べ操作性が大きく向上しました。

6 デジタル式マーク合わせ光電管装置 (特許取得)

- タッチパネルを採用し操作が簡単になりました。
- すべての制御内容がタッチパネル内に表示され、リアルタイムに数値で確認できます。
- 光電管マーク位置の変更は数値を入力することにより、任意の位置にシールを変更できます。
- ピッチ制御不能の場合は、シールバーの出し入れを数値で表示します。
- 8種類の製品データを記憶できます。



8 省スペース設計

RシリーズG型より、設置面積、高さともさらに省スペース化を実現しました。限られた設置スペースの中でも、効率の良い包装ラインを提案するトパックならではのコンパクト設計です。

RU-26/RF-26の主仕様

型 式	RU-26	RF-26
ピッチ変更	可変(ユニット交換)	固 定
マーク合わせ制御	有 り	
包装可能量	標準機0.5～20cc	
包装能力	毎分150～250包(毎分約18mまで)	
袋の仕上がり寸法(標準機)	幅30～70mm / 長さ(ピッチ)50～90mm	
駆動方式	サーボモーター駆動(ダイロール部/カッター部)	
本体機械寸法	約1,135(W)×約710(D)×約1,755(H)mm	
機械質量	約1,100kg	
消費電力	約3.5kw	
エア消費量	0.5Mpa・50ℓ(Normal) / 分	
電 源	200V・三相・50 / 60Hz	

RU-36/RF-36の主仕様

型 式	RU-36	RF-36
ピッチ変更	可変(ユニット交換)	固 定
マーク合わせ制御	有 り	
包装可能量	標準機0.5～20cc	
包装能力	毎分300～400包(毎分約28mまで)	
袋の仕上がり寸法(標準機)	幅30～90mm / 長さ(ピッチ)50～90mm	
駆動方式	サーボモーター駆動(ダイロール部/カッター部)	
本体機械寸法	約1,150(W)×約660(D)×約1,840(H)mm	
機械質量	約1,300kg	
消費電力	約4kw	
エア消費量	0.5Mpa・50ℓ(Normal) / 分	
電 源	200V・三相・50 / 60Hz	

RU-52/RF-52の主仕様

型 式	RU-52	RF-52
ピッチ変更	可変(ユニット交換)	固 定
マーク合わせ制御	有 り	
包装可能量	標準機0.5～50cc	
包装能力	毎分400～600包(毎分約42mまで)	
袋の仕上がり寸法(標準機)	幅30～110mm / 長さ(ピッチ)50～125mm	
駆動方式	サーボモーター駆動(ダイロール部/カッター部)	
本体機械寸法	約1,325(W)×約800(D)×約1,855(H)mm	
機械質量	約1,800kg	
消費電力	約5kw	
エア消費量	0.5Mpa・50ℓ(Normal) / 分	
電 源	200V・三相・50 / 60Hz	

充填物、包装材料及び袋寸法により、多少数値は変わります。

RF型はピッチ固定ロータリー部を搭載しておりますが、ロータリー部全体を交換することでピッチ変更は可能です。(弊社にて交換・調整が必要となります)

全機種共通の標準装備及びオプション装置

標準装備	タッチパネル、フィルム自動継手装置、フィルム終了検知装置、中間継目検知装置、空袋検知装置、予熱バー開放検知装置、ヒーター断線検知装置、予熱バー自動開閉装置、過負荷検知装置、安全カバー、ホッパーレベル
オプション装置	集塵装置、定数振分装置、切口装置、捺印装置、四方シール装置、容量可変装置、静電除去装置、データ収集システム

使用例

だしの素、粉末スープ、調味料、具材、グラニュー糖、コーヒー、粉末クリーム、ティーパック(麦茶、だし)、健康食品、粉末・顆粒薬品、乾燥剤、脱酸素剤、食品添加物、浴用剤他

製品サンプル例



ライン化が可能

RU型(RF型)+連包箱詰機
 RU型(RF型)+連包巻取機
 RU型(RF型)+集積+給袋式包装機
 RU型(RF型)+集積+横ピロー包装機
 RU型(RF型)+集積+カートナー機
 RU型(RF型)+集積+バンディング機
 その他、各種ライン化に対応しています。



箱詰サンプル例

豊富なバリエーション

大袋包装機、多種充填包装機、パイレーションフィーダー搭載機、アベック包装機等も製作しています。

フィルムの材質及び寸法

熱シール可能なラミネートフィルム全般
 フィルムロールの外径350mm以内、
 紙管径76mm

このカタログは標準仕様によるものです。なお機械の改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



株式会社 トパック

本社：〒547-0002 大阪市平野区加美東6丁目15番10号
 Phone: 06-6792-7341 Fax: 06-6794-3074
 URL: <http://www.topack.co.jp/>

東洋パック株式会社

関東地区総代理店：〒224-0041 横浜市都筑区仲町台5丁目3番5号
 Phone: 045-949-0771 Fax: 045-949-0772
 URL: <http://www.toyo-pack.com/>

有限会社九州東洋商会

九州・山口地区総代理店：〒811-1352 福岡市南区鶴田1丁目6-27
 Phone: 092-565-3086 Fax: 092-566-6624

代理店